

2015年がスタートしました。昨年12月は報告会、発表会が立て続けにありました。準備は大変ですが、それぞれに達成感・充実感を味わっているようです。

ICT公開授業

1月20日(火)に理数物理探究でICT公開授業が2年理数科物理選択生徒を対象に実施されました。



「今まで使っていた言語では相手に伝わらない。」マレーシア研修では毎日のように感じて、英語を勉強したいと強く思いました。報告会では、自分たちが調べてきたことをまとめ、どのようにしたら伝わりやすいかを考え、工夫し、原稿を暗記して発表するなど、大変なことばかりでしたが、それ以上に得られるものは多かったと感じています。研修、報告会ともにとっても貴重な体験をすることができました。ありがとうございました。

2年1組 本間 健

私たちのグループはハノイの塔の規則性に興味を持ち、さらに複雑な形を用いてその規則性を見つけようと思い、凸凹ハノイをテーマに研究しました。実際に円盤を使って規則性を考える作業は簡単ではなく、とても大変でした。また、発表では私たちが研究した内容を少しでも分かりやすく伝えるためにアニメーションを使って説明することに挑戦しました。ESD探究はうまくいくことばかりではありませんでしたが、失敗した時にどのようにしたらうまくいくのかを自分たちで考えて挑戦することが大切なのだとことを学ぶことができました。2年4組 磯部 彩芽



マレーシア・韓国研修報告会



ESD 探究分野別発表会

新潟南高校 SSH 課題研究発表会

12月20日(土)に1年理数科の生徒が新潟南高校 SSH 課題研究発表会に参加しました。

どの発表も動機、仮説、結果からの考察が明確に述べられていて、レベルが高いと感じた。研究の着眼点も面白かったし、実用性がありそうなものが多かった。自分もこういうものを研究したいと思った。普段の生活が題材になっているものが多かったので、周りに気を配って生活し、日頃の勉強にも励もうと強く感じた。英語で発表している班が多くあったため、理解することで疲れてしまった。これからは英語の勉強により力を入れていきたい。

1年1組 新保 陽輔

「未来の俊傑プラン」1・2年合同発表会

12月22日(月)の大雪が降る中、「未来の俊傑プラン」1・2年合同発表会が新発田市文化会館で開催されました。各分野の代表グループが発表を行いました。

私たちは「新発田の国際化」について発表しました。初めは意見が噛み合わず、テーマさえ決まりませんでした。しかし、作業を進めるうちに意見の違いをプラスに考え、様々な視点からこの問題についてまとめることができました。パワーポイントを見やすいよう工夫し、修学旅行での経験や地元の観光施設へのアンケートにより、充実した内容になりました。発表会では緊張しましたが、良い経験になりました。

2年6組 江花 日和

私たちはマレーシア・韓国研修で行ったマレーシアの高校での交流について発表しました。発表は英語で行いました。事前準備で苦労したことはスライド作りです。写真や図などを多く使い、たくさんの工夫をしました。発表ではゆっくり話すということを心がけました。たくさん練習を重ねたおかげで大きなミスもなく堂々と発表することができました。そして、この発表会を通して英語でのコミュニケーションの大切さを学ぶことができました。このような大舞台上で発表できる機会はなかなかないと思うのでとても良い経験になりました。

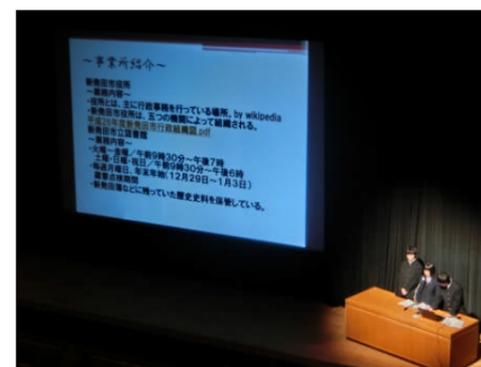
2年1組 平田 里奈

私たちの班は水俣病と福島潟の自然という2つの観点で発表原稿を作りました。別々に作っていたために時間内に収まらないとか、目的に沿ったまとめができないなどの問題がありました。また、班の人数が6人と多く、様々な意見が出たためまとめるのにとても苦労しました。しかし、合同発表会では全員でまとめた発表をすることができ、とても達成感を得ることができました。今後は今回の発表会で学んだことを活かしてよりよい発表ができるようにしたいです。

1年1組 古山 圭太

今回の活動を通して一番苦労したのが発表資料作りでした。私は法律班の1人で、主に裁判のことについて発表しました。裁判員制度が抱える課題をどうすればうまく伝えられるか、それを常に考えながらの作業でした。この説明で大丈夫なのか、もっと分かりやすい表現はないのか、訂正に追われた日々で、発表資料を作る大変さを痛感しました。だから発表後は達成感がありました。学んだことが多かったのをこれを次に生かしたいと思います。

1年4組 阿部 理一



1年生・行政分野グループ



2年生・生物グループ

食品化学講座

12月26日(金)に1年理数科は新潟薬科大学で食品化学講座を受けました。

食品化学講座は化学なので専門的な話がほとんどかな、と思っていたが、平均寿命や少子高齢化など社会分野の話もあり、興味が湧いた。平均寿命は伸びても健康寿命は変わっていないので、健康寿命を伸ばさないと私たちが税金を納める立場になった時の負担が増えてしまうことを知った。また、唾液の消化酵素によるデンプンの分解実験を行った。結果、微生物はデンプンをグルコースまで分解する力が強く、逆に大根はデンプンを分解する力が弱いことが分かった。学ぶこともたくさんあって良いものになったと思う。

1年1組 入倉 彩乃

芝高 SSH 当面の予定

1月

23日(金)・24日(土)

筑波大学講座(1年理数科)

3月

21日(土)

新潟南高校「北東アジア環境シンポジウム」(2年理数科)

○芝高メールアドレス
school@shibata-h.nein.ed.jp
○芝高ホームページ URL
http://www.shibata-h.nein.ed.jp/